

JAバンク新潟における担い手支援策について

令和8年3月



JAバンク新潟における担い手支援策について

JAグループ新潟では、担い手への支援パッケージとして「にいがた農業応援プログラム」を平成28年度より展開しております。

「にいがた農業応援プログラム」とは、農業者の所得増大と持続可能な農業経営の実現に向け、「担い手向け金融支援」「にいがた農業応援ファンド」「プログラムの推進・支援体制の構築」の3本柱で構成される総合的な支援メニューです。

JAバンク新潟では、「担い手向け金融支援」と「にいがた農業応援ファンド」について資金拠出の面から携わっております。

令和8年度においても、内容を一部見直しのうえ、引き続き「にいがた農業応援プログラム」を展開し、担い手支援に積極的に取り組んでまいります。

JAバンク新潟における担い手支援策について

○「にいがた農業応援プログラム」の全体像

県内担い手の取組み

○農業者の所得増大

○農業生産の拡大

○地域の活性化

プログラム1

にいがた農業応援ファンドの展開

プログラム2

担い手向け金融支援の提供

プログラム3

プログラムの推進・支援体制の構築

(1)「担い手サポートセンター」との連携

中央会・連合会による事業横断的な担い手サポートセンターと連携し、担い手の多様なニーズに総合的に対応しております。

(2) 専門家等の活用による相談支援機能の強化

担い手サポートセンターは、農業の現場に精通した専門家の活用により、担い手の相談支援に必要な体制を確保します。

I にいがた農業応援プログラム～令和8年度取組み内容～

1. 担い手向け金融支援・・・融資規模85億円(利子補給規模2億円 ※JAバンク利子補給含む)

1. 担い手支援資金(愛称:アグリV)

JAが担い手と認定した方の農業経営に必要な設備資金や農地の取得に必要な資金、中長期の運転資金にご利用いただけます。

2. アグリBIG

大型機械・設備等の大規模投資に必要な設備資金や運転資金にご利用いただけます。

3. 農機具ローン

農機具の購入や点検・修理、購入に付帯する諸費用、保険・共済掛金等にご利用いただけます。

4. アグリマイティー資金

農地・設備の取得・拡張、農機具購入から短期の運転資金まで、農業に関する資金に幅広くご利用いただけます。

5. JA新規就農応援資金

新規就農者の農業経営に必要な設備資金・運転資金にご利用いただけます。

2. にいがた農業応援ファンド・・・助成枠50百万円

1. 園芸生産拡大支援事業(助成枠 担い手向け:20百万円、産地向け:5百万円)

園芸生産の規模拡大や新たに園芸生産に取り組む担い手への踏み込んだ支援を行うことにより、園芸生産拡大に向けた取組みを後押しします。

2. 農業イノベーション応援事業(助成枠 20百万円)

農業分野におけるスマート農業等の導入による労働生産性の向上、またはカーボンニュートラル等の環境負荷軽減に繋がる農業経営に取り組む担い手に対して、その取組みに要する費用の一部を助成します。

3. 新規・親元就農応援事業(助成枠 5百万円)

新規就農の促進と定着および後継者への事業承継に向けた後押しに繋げ、農業生産の拡大や農業を通じた地域活性化を図ることを目的として、新たに就農する担い手および親元に助成します。

Ⅱ 担い手向け金融支援～令和8年度取組み内容～

担い手向け金融支援の提供

担い手の実質金利負担の軽減を図るとともに、担い手の資金需要に応じていくため、支援を継続いたします。

対象資金		補給率		補給期間	融資枠
		JAバンク利子補給 (農林中央金庫)	JAグループ新潟利子補給		
長期資金	担い手支援資金(アグリV)	利子補給 最大年1.6%		3年間	25億円
	アグリBIG	利子補給 最大年1.6%		5年間	15億円
	農機具ローン	利子補給 最大年0.8%	—	3年間	—
	アグリマイティー資金	利子補給 最大年0.8%	—	3年間	—
短長期資金	JA新規就農応援資金	—	利子補給 最大年1%	5年間	—

※利子補給には適用条件がございます。詳細につきましては店舗にて説明書をご用意しているほか、4月以降ホームページでもご確認いただけます。

※お借入金利は金利情勢により変更となります。また、利子補給期間終了後は、通常の金利をご負担いただきます。

※一部資金は融資枠が設けられており、融資枠に達した時点で、受付を終了させていただく場合がございます。

Ⅲ にいがた農業応援ファンド～令和8年度取組み内容～

にいがた農業応援ファンドの展開

令和8年度における助成対象事業は、「園芸生産拡大支援事業」、「農業イノベーション応援事業」、「新規・親元就農応援事業」の3事業とし、総事業予算枠を総額50百万円で実施いたします。また、助成申請受付期間は、令和8年4月1日から令和8年6月30日までとなります。

1-1. 園芸生産拡大支援事業(担い手向け) ～信連拠出～ 【助成枠 20百万円】

本事業では、園芸生産の規模拡大や新たに園芸生産に取り組む担い手に対して、その取組みに要する費用の一部を助成します。
(助成率30%以内、1件あたり上限30万円。助成枠を上回る申請があった場合、抽選により選定することがあります。)

Ⅲ にいがた農業応援ファンド～令和8年度取組み内容～

1-2. 園芸生産拡大支援事業（産地向け） ～全農拠出～ 【助成枠 5百万円】

本事業では、新潟県が実施する園芸産地構造改革体制整備事業の「国補併用産地構造改革」または「園芸団地等育成」を活用し、園芸生産拡大に取り組むJAに対して、その取組みに要する費用の一部を助成します。

（助成額は、1事業あたり最大250万円。助成枠を上回る申請があった場合、産地規模や重点品目等を考慮し選定します。）

2. 農業イノベーション応援事業 【助成枠 20百万円】

本事業では、農業分野におけるスマート農業等の導入による労働生産性の向上、またはカーボンニュートラル等の環境負荷軽減に繋がる農業経営に取り組む担い手に対して、その取組みに要する費用の一部を助成します。

（助成率50%以内、1件あたり上限50万円。助成枠を上回る申請があった場合、抽選により選定することがあります。）

Ⅲ にいがた農業応援ファンド～令和8年度取組み内容～

3. 新規・親元就農応援事業【助成枠 5百万円】

本事業では、新規就農の促進と定着および後継者への事業承継に向けた後押しに繋げ、農業生産の拡大や農業を通じた地域活性化を図ることを目的として、新たに就農する担い手および親元に対して、営農費用の一部を助成します。

(1件あたり上限10万円。助成枠を上回る申請があった場合、申請者数で助成額を按分することがあります。)

【各ファンドの活用事例】

園芸生産拡大支援事業 (担い手向け)	管理機、スピードスプレーヤー、草刈機 ほか
農業イノベーション応援事業	ドローン、自動操舵システム ほか

にいがた農業応援ファンドを活用して
購入したドローン



<参考>にいがた農業応援プログラム～令和7年度取組み実績～

担い手向け金融支援対象資金取扱実績

令和7年4月～令和8年2月末 累計実績

(単位:件、千円)

アグリV		アグリBIG		JA新規就農応援資金	
件数	実行金額	件数	実行金額	件数	実行金額
496	2,462,190	60	944,030	1	3,930
農機具ローン		アグリマイティー資金			
件数	実行金額	件数	実行金額		
555	1,605,310	774	3,644,971		

にいがた農業応援ファンド実績

(単位:件、千円)

事業名	申請件数	申請金額	採択件数	採択金額
園芸生産拡大支援事業(担い手向け)	152	29,930	100	20,495
園芸生産拡大支援事業(産地向け)	2	5,000	2	5,000
農業イノベーション応援事業	92	42,088	44	19,901
新規・親元就農応援事業	46	4,600	46	4,600
合計	292	81,618	192	49,996

※令和7年度は園芸生産拡大支援事業(担い手向け)に他事業の助成枠を振り替えました。



JAバンク新潟